



第 68 回「読売教育賞」最優秀賞・表彰式 読売新聞東京本社(東京・大手町) 2019 年 11 月 26 日(火)



選考委員 佐藤 一子 読売新聞社最高顧問 老川 祥一
(東京大学名誉教授) (代表取締役会長)



高円宮妃久子殿下ご臨席の下、
表彰式・レセプションが執り行われました

■ **最優秀賞** 地域社会教育活動
 静岡県立浜松城北工業高校 臨時講師 飯尾美行
 「未来に羽ばたけ『地球にやさしいエンジニア』」

「読売教育賞」は昭和 27 年に読売新聞社が教育の発展の一助にと第 1 回の募集を始めて以来、わが国最高の教育賞との評価を得ています。学校や地域での優れた教育実践を顕彰する今回の「読売教育賞」には、全 13 部門に 131 件の応募が寄せられ、最優秀賞は 10 部門で 10 件が選ばれました。

日本の教育を支えているのは小・中・高校、幼稚園、保育所などの先生、その活動を援助する教育委員会、教育研究所、あるいは PTA や地域社会の教育関係者です。「読売教育賞」はこうした教育現場で、意欲的な研究や創意あふれる指導を行い、すぐれた業績をあげている教育者や教育団体を広く全国から選び、その功績を顕彰することにより、現場で指導する人々の励みとし、多様で創造性に富む教育環境づくりを進めることを目的としています。



高円宮妃殿下と第68回最優秀賞受賞者、関係者(2019年11月26日、読売新聞東京本社32階)

